

部 局	総務部	補 職	部 長	氏 名	総務部長
-----	-----	-----	-----	-----	------

## 1. 部局の使命

人材育成、組織管理、事務管理、政策法務能力の向上、市政に関する情報提供や情報化の推進などの取組みを通じて、持続可能な行財政運営の基盤を支えるとともに、各部局の業務が適正かつ円滑に遂行できるよう支援・統括する。

## 2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針 取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>○全庁の下支え役である総務部における仕事の質・成果が市組織全体での質・成果につながることを認識し、基本政策を推進するための土台となる行財政運営の基盤強化に向けて、スピード感、プラス1思考をもって各部局との調整や仕組みづくりを行っていくことにより、「創る改革」を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市ブランドを支える人材戦略や組織の一層の活性化に向けた取り組みを進めます。</li> <li>・効果的・効率的な仕事の進め方への見直しを率先して進めます。</li> <li>・市民との信頼関係をより強固なものとするため、組織ガバナンスを強化していきます。</li> <li>・社会情勢に注視しつつ、行財政運営にかかる新たな制度・しくみづくりも積極的に進めます。</li> </ul>	<p>○目標に掲げた事項だけにとどまらず様々な施策分野においてプラス1思考による取り組みを進めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営戦略方針を遂行するにあたり、必要となる人材マネジメントの方策を示す『人材戦略』を策定しました。</li> <li>・これまでのスマートオフィス※の取り組みに加え、ネットワークの無線化、WEB会議システムの新規導入など、ICTを活用した新たなワークスタイルへの変革を進めました。</li> <li>・文書管理の実地調査、包括外部監査の結果を受けた措置対応、内部統制システムの構築に向けた検討、予定価格の事後公表への見直しなど、適正な事務執行の確保を図るための取り組みを進めました。</li> <li>・情報システムについては、システムのオープン化※を完了させるとともに、サーバー統合など次のステージに向けた取り組みを開始しました。</li> <li>・時差出勤制度の創設、昇格基準の見直し、物品等調達・修繕執行権限の現場への移譲拡大、工事検査体制の見直し、法務主任制度の見直しなど制度・しくみづくりや見直しも行いました。</li> </ul> <p>※スマートオフィス…フリーアドレス制、無線LAN環境、WEB上での会議、資料のペーパーレス化などICT等の活用により事務効率の向上や環境への配慮に寄与することを目的とした執務環境</p> <p>※システムのオープン化…システムを独自・固有仕様ではなく、標準規格や公開仕様に基づき構築すること</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>経営管理の強化</p> <p>○適正な事務執行の確保並びに組織・運営の合理化を図るため、事務・文書管理など経営管理にかかるしくみづくりや見直し等を進めます。            * 内部統制にかかる基本方針・評価のしくみの案作成 3月            * 文書管理にかかる現場調査を実施 7月～8月            * 車両管理業務の一部委託化の検討(平成32年度(2020年度)実施目途)</p> <p>○政策を推進する観点から、職員の法務能力の向上に向け、現行の取組みを強化します。            * 法務主任制度及び法務研修の見直し(制度設計) 11月</p> <p>○本庁舎について計画的な維持保全を実施するとともに、耐震化工事等を進めることにより長寿命化に取り組みます。            * 庁舎耐震化等工事の着実な実施(～平成33年度(2021年度))</p> <p>○市内事業者の育成及び受注機会の確保、障害者や女性の雇用を配慮しつつ、入札・契約制度の透明性、競争性および公正性を向上させるべく、入札・契約事務を見直します。            * 予定価格の事後公表(試行実施)            * 総合評価一般競争入札方式の適用拡大の事前準備(清掃・有人警備業務以外のモデル業務を特定、評価基準案の作成など)            * 特定建設工事総合評価一般競争入札の対象範囲拡大</p>	<p>○経営管理にかかるしくみづくりを進めました。            * 内部統制システム制度案を作成(3月)            * 文書管理事務にかかる現地調査を実施(14部署、9月)            * 車両管理業務の一部委託に向けた手続きを完了(令和2年(2020年度)4月実施)</p> <p>○法務主任制度(必要な部局のみに配置)及び法務研修の見直し(講師の内部化)を行いました。(令和2年度(2020年度)実施)</p> <p>○庁舎の長寿命化を進めました。* 耐震化等工事(計画どおり進捗) * 次期ESCO事業・トイレ改修の検討</p> <p>○入札・契約制度の見直しを進めました。            * 予定価格の事後公表(1千万円超5千万円未満の全案件(108件)、5千万円超の一部(11件)で実施)            * 総合評価一般競争入札方式の適用拡大に向け、文書送達業務をモデル業務に特定し、評価基準案を作成。            * 特定建設工事総合評価一般競争入札の拡大(市内業者、1億5千万円超にも適用、実績3件)            * 検査の実施体制、緊急工事の事務執行手続き、入札参加停止基準の見直し(令和2年度(2020年度)実施)、施設修繕・物品調達の現場執行権限の拡大等を行いました。</p>	<p>○既存制度等の見直し、新たな制度づくりを進め、経営管理を強化します。            * 内部統制については、令和2年度(2020年度)に試行実施し、令和3年度(2021年度)から法に基づく制度運用を開始します。            * 文書管理事務に加え契約事務についても現地調査を実施します。</p> <p>○庁舎の長寿命化を進めます。            * 来庁者に不便を強くないよう、計画的に外構等の改修を行います。            * 利便性のさらなる向上等を図るため、庁舎トイレの計画的な改修も進めます。</p> <p>○入札制度、契約・検査事務については、運用を通じて課題整理し、必要な見直しを行います。</p>
<b>総合計画</b>			
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
<b>基本政策</b>			
	51 行財政改革の推進(公民連携セクションの設置、働き方見直しの推進など)	52	入札制度の改革

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	<p>働き方の見直しの推進</p> <p>○「ひと」「場」「しごと」の3つの側面から、働き方の見直しを進めます。</p> <p>*「ノー残業デープラス1」や「時間外勤務状況の見える化」等の継続実施【平成32年度(2020年度)に年330時間を超える時間外勤務者ゼロ】</p> <p>*ペーパーレス会議、フリーアドレス、無線LAN環境、電子決裁の一体的な推進</p> <p>*RPA実証実験のモデル実施(行政総務課・職員課で実施)8月末 中間報告 1月 最終報告</p> <p>*Web会議のしくみ検討・一部試行</p>	<p>○ハード、ソフトの両面から働き方の見直しを進めました。</p> <p>*330時間超/年の長時間労働の是正 27人 (H27:206人 H28:186人 H29:135人 H30:48人)</p> <p>*スマートオフィス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペーパーレス会議(250回、約31万枚減)</li> <li>・フリーアドレス (H30)1課13人⇒(R1)4課43人</li> <li>・無線LAN(第一庁舎・議会棟整備完了)</li> <li>・電子決裁(H29:2%、H30:5%、R1:11%)</li> </ul> <p>*RPAのモデル実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支出事務の一部で試行実施(約70%時間削減)、※通勤手当算定業務は効果を見込めないため、適用見送り</li> </ul> <p>*WEB会議の試験導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営戦略会議で試行実施(2回)</li> </ul> <p>*時差出勤制度やテレワークの検討(令和2年度(2020年度)実施)</p>	<p>○スマートオフィスの推進、政策推進のための戦略的な定数配置、ノー残業制度の拡充など、ハード・ソフトの両面から働き方の見直しを進めます。</p> <p>○業務継続、リスク管理の観点からもテレワークや時差出勤制度をはじめ、スマートオフィスの取組みを強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・330時間超/年の長時間勤務者ゼロの目標を完遂します(令和2年度(2020年度))</li> <li>・LGBTに配慮した人事制度の構築など、働きやすい職場づくりを進めます。</li> <li>・ICTを積極的に活用します。</li> </ul>
<b>総合計画</b>			
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
<b>基本政策</b>			
	51 行財政改革の推進(公民連携セクションの設置、働き方見直しの推進など)		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>人材戦略の推進</p> <p>○都市経営を支える職員のキャリア形成を支援していくとともに、人材の採用、配置、育成など人づくり全体の取組みをこれまで以上に戦略的に進めていきます。</p> <p>*社会情勢を踏まえた中長期的な視点での人材戦略の全体像の検討・とりまとめ 9月全体像明示</p> <p>*会計年度任用職員制度の創設(非常勤職員制度の見直し整理) 9月条例提案</p> <p>*市民とともに活動する研修(「わがまち体験研修」)の実施と研修計画の見直し</p> <p>*採用活動の強化(採用案内パンフレットの作成、学校訪問、採用説明会、SNS発信など)</p> <p>*人事異動のしくみの見直し</p> <p>*女性活躍の推進(女性管理職比率の向上など)</p> <p>*定年延長の検討・しくみづくり</p>	<p>○人材マネジメントを戦略的に進めるための基盤づくりを行うとともに、民間企業との人事交流など、それに基づく新たな取組みを開始しました。</p> <p>*人材戦略の策定</p> <p>・27の実施事項の設定(12月)</p> <p>*会計年度任用職員制度の創設</p> <p>・条例改正(9月)</p> <p>*地域力を活かした研修を取入れるとともに、研修計画の見直しを行いました。</p> <p>・わがまち体験研修実施</p> <p>・市内事業者のノウハウを学ぶ研修</p> <p>*高校訪問、大学や民間主催の採用説明会への参加、SNSの活用など採用活動強化</p> <p>*女性活躍の推進</p> <p>・キャリアアップ研修(8月)、管理職向けコンプライアンス研修(11月)の実施</p> <p>・育児休業期間等を考慮した昇格年数基準の柔軟な運用(1月)</p> <p>・産休時の職場支援のしくみ(令和2年度(2020年度)実施)</p> <p>※女性管理職比率(全部局)23.4%→24.3%</p>	<p>○都市経営を担う人材を獲得・育成すべく人材戦略を推進します。</p> <p>・人材戦略に掲げる実施事項を執行し、採用・配置・育成・評価・就業環境の単位ごとに変革を進めます。</p> <p>・定年延長については、法整備の状況を注視し、しくみづくりを進めます。</p> <p>・非常勤職員制度の見直しを進めます。</p>
<b>総合計画</b>			
5-2-①	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
<b>基本政策</b>			
52	入札制度の改革	54	女性の活躍推進(管理職への女性登用、女性のキャリアアップ支援)

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	ICTの活用推進 ○市民サービスおよび事務効率を向上させるため、情報化計画に基づき、ICTを積極的に活用するとともに、情報システムの効果的・効率的な整備・運用管理、コスト削減を進めます。また、公共データのオープン化など、地域課題の解決にICTを活用するための環境を整備します。 *サーバの統合(共通基盤と住民登録など) *ネットワークの統合検討(取組方針の策定) 10月取組方針策定 *ガバナンス強化による情報システム経費の削減 *RPA・AIの導入に向けた支援 *オープンデータの公表(市の公共施設の位置情報) 6月公表	○ICTの活用を積極的に推進しました。 *サーバ統合を実施(共通基盤と住基との統合、行政系の統合) *ネットワーク統合方針を確定(令和2年度(2020年度)実施) *ガバナンス強化による、ICT経費削減 ・外部委託により実施(27件、効果:約27,800千円、7.5%) *RPA等の技術的支援を実施 ①妊婦健診受信券データ入力(母子保健課)②要介護・要支援認定申請書データ入力③認定調査委託料支払業務(長寿安心課)④予防接種予約票入力⑤高齢者インフルエンザ予約票確認(保健予防課)⑥名寄帳印刷業務(固定資産税課)⑦過誤納還付金請求書データ作成⑧過誤納還付金通知書作成(税務管理課) *オープンデータ公表(順次実施)  ・公共施設、指定文化財の位置情報、市統計書データのオープン化 *その他 ・公共施設予約システムの活用拡大を方針化(令和2年度(2020年度)に全施設に拡大)	○既存システムの見直し、先端技術の活用による新たなシステム環境の整備などICTを積極的に取り入れていきます。 ・段階的なサーバ統合(令和11年(2029年度)完全統合、長期試算で15%コスト減見込み)を進めるとともに、ネットワークの統合(行政系、住民情報系、令和2年度(2020年度)実施、10年間で約4億円の削減効果)などシステム基盤の抜本的な見直しを進めます。サーバ統合の次を見据え、クラウドサービスの調査研究を進めます。 ・業務継続、リスク管理の観点からも、電子申請システム、公共施設予約システムの見直しなど、行政サービスの電子手続き化を進めます。 ・見積書等の統一などシステム経費削減のしくみづくりを進めます。(令和2年度(2020年度)中に構築) ・NTTビルの借上スペースを縮小させます。
	総合計画		
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
	基本政策		
	51 行財政改革の推進(公民連携セクションの設置、働き方見直しの推進など)		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>経営管理の強化</p> <p>○包括外部監査の結果などを踏まえ、既存のマネジメントのしくみも活用しながら、内部統制のしくみの整備とその運用に取り組むとともに、組織・事務・文書等の経営管理を徹底します。</p> <p>○個人情報保護及び業務における情報の安全性を確保するとともに、不服申立制度の運用など市民の権利利益の保護に資する取組みを進めます。</p> <p>○法的課題にかかる担当部局への支援や公益通報制度などコンプライアンスにかかる取組みを推進するとともに、条例等の制定・改廃や訴訟対応を通じて職員の法務能力の向上に努めます。</p> <p>○市内事業者の育成や受注機会の確保を考慮しつつ、入札・契約制度の透明性、競争性および公正性を向上させます。</p> <p>○来庁者や職員が本庁舎を安心・安全に利用できるよう、維持保全するとともに、公用車両の効果的・効率的な運行管理を行います。</p>	<p>*内部統制 平成32年度(2020年度) 基本方針確定、モニタリング評価のしくみ構築</p> <p>平成33年度(2021年度) モニタリング・評価</p> <p>平成34年度(2022年度) モニタリング・評価結果公表</p> <p>*入札制度 平成32年度(2020年度) 予定価格の一部事後公表対象範囲拡大</p> <p>*庁舎耐震化等工事 平成33年度(2021年度) 完了</p>
	<b>総合計画</b>	
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。	
	<b>基本政策</b>	
51	行財政改革の推進(公民連携セクションの設置、働き方見直しの推進など)	52 入札制度の改革
2	<p>人材戦略の推進①</p> <p>○社会経済情勢の変化や多様化・複雑化する行政課題に的確かつ迅速に対応するとともに、基本政策や総合計画を着実に推進するため、柔軟に組織体制を見直すとともに、効果的・効率的な業務執行体制の構築に取り組みます。</p> <p>○人事・給与・研修制度について、人材戦略のもと、国の動向を踏まえつつ、定年延長への対応、採用試験のあり方検討など中長期的な視点で見直しを進めます。</p> <p>○AI等の最新技術の活用を進めることにより、人的資源を政策課題に集中させるとともに、執行体制を最適化します。</p>	<p>*会計年度任用職員 平成32年度(2020年度) 実施</p> <p>*人事給与・研修制度 順次見直し</p>
	<b>総合計画</b>	
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。	
	<b>基本政策</b>	
54	女性の活躍推進(管理職への女性登用、女性のキャリアアップ支援)	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
3	<p>人材戦略の推進②</p> <p>○人材育成基本方針(第4版)および人材育成実施プラン1(平成30年度(2018年度)～平成32年度(2020年度))を推進するとともに、その取組み成果や課題等を踏まえて、次期プラン(平成33年度(2021年度)～平成35年度(2023年度))を策定します。</p> <p>○意欲と能力のある女性職員を積極的に管理職に登用し管理職における女性の比率の向上に努めます。</p>	<p>*人材育成実施プラン2 平成32年度(2020年度) 策定</p>
	<b>総合計画</b>	
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。	
	<b>基本政策</b>	
51 行財政改革の推進(公民連携セクションの設置、働き方見直しの推進など)		
4	<p>働き方の見直しの推進</p> <p>○働き方の見直しについては、働く「ひと」と「場」、「しごと」の3つの側面から、様々な取組みを進めます。</p> <p>○AI等の先進技術を積極的に活用し、事務の効率性等を向上させます。</p> <p>○職員が能力を最大限に発揮できるよう、ワークライフバランスを推進し、長時間勤務の是正等を進めます。</p> <p>○フリーアドレスや無線LANなど執務環境の見直しも進めます。</p>	<p>*長時間勤務の是正 平成32年度(2020年度)までに 330時間超/年の職員数「0」</p> <p>*WEB会議 順次拡大</p> <p>*無線LAN 順次拡大</p>
	<b>総合計画</b>	
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。	
	<b>基本政策</b>	
51 行財政改革の推進(公民連携セクションの設置、働き方見直しの推進など)		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
5	<p>ICTの活用推進</p> <p>○情報システムの効果的・効率的な更新・整備、タブレットなどのスマートデバイスや社会保障・税番号制度の活用により、行政運営の効率化・最適化を図るとともに、行政手続きや窓口サービスの利便性を向上させます。</p> <p>○運用管理の効率化、コスト縮減を進めるため、サーバやネットワークの統合を計画的に実施するとともに、システムのクラウド化にも取り組みます。</p> <p>○オープンデータの公表など保有する情報の地域課題への利活用をより一層推進します。</p>	<p>*サーバ統合 平成35年度(2023年度)第2段階実施</p> <p>*ネットワーク統合 平成32年度(2020年度)から順次実施</p>
	<b>総合計画</b>	
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。	
	<b>基本政策</b>	
51 行財政改革の推進 (公民連携セクションの設置、働き方見直しの推進など)		